



佐賀県信用保証協会

# 令和8年度 経営計画

---

# 1. 業務運営方針

## ① 保証部門

- ・ 厳しい経営環境にある中小企業を保証制度により金融面から支援するという信用保証協会（以下「協会といいます。」）の機能を、これまで以上に積極的に果たすことを目指します。
- ・ 環境の変化を踏まえた資金繰り支援として、各種保証制度の提案を行うとともに、返済緩和の条件変更にも柔軟に対応していきます。また、金融機関、商工団体等と情報共有を図り、連携を強化します。
- ・ デジタル技術の活用やカーボンニュートラルへの対応、商品・サービスの高付加価値化、スタートアップの育成など、中小企業の新たなチャレンジについても積極的に対応していきます。

## ② 経営支援部門

- ・ 経営支援サポーターによる企業訪問などの伴走支援や専門家派遣事業、405 事業による経営改善計画の策定支援を推進していきます。
- ・ 経営改善計画策定完了先に対し、佐賀県よろず支援拠点や佐賀県産業イノベーションセンターなどと連携しながら計画達成に向けた支援を強化します。
- ・ 延滞先に対して経営改善の提案を強化するとともに、長期返済緩和先などに対しては金融機関や中小企業活性化協議会と連携した事業再生支援や再チャレンジ支援を推進していきます。
- ・ 後継者などの情報を把握したうえで、事業承継・引継ぎ支援センターや金融機関と連携して事業承継の後押しとなる保証制度の推進を行っていきます。
- ・ 当協会が取り組む経営支援の効果を測定し、かつ検証しながら経営支援の質の向上に努めていきます。

### ③ 回収部門

- ・ 代位弁済時の初動の徹底により、回収方針を早期に策定します。
- ・ 顧客の実態把握による回収の可能性を見極め、回収の最大化を図るとともに、管理事務停止や求償権整理の推進に努め事務の効率化を図ります。
- ・ 事業継続先には、中小企業活性化協議会の協力を得て再生支援の目線で対応します。
- ・ 債務整理申立先には、再チャレンジ支援として経営者保証ガイドラインによる経営者保証解除に柔軟に対応します。

### ④ その他間接部門

- ・ 公共性と社会的責任の重みを常に認識し、引き続き内部管理体制の強化に取り組みます。
- ・ 多様化・複雑化する課題に的確に対応できるよう、人材の確保・育成及び組織構築に取り組みます。
- ・ 保証業務の電子化を引き続き促進しつつ、デジタル技術の活用による事務の効率化に取り組みます。
- ・ タイムリーな広報の提供、パブリシティの強化をはじめ、広く興味を持ってもらえるような広報活動に取り組みます。

## 2. 重点課題

### ① 保証部門

- (1) 金融機関や関係機関との連携強化による保証制度の利用促進
- (2) 資金繰り安定のための支援
- (3) 高付加価値を生み出すチャレンジの支援

### ② 経営支援部門

- (1) 経営改善、事業再生及び再チャレンジの支援
- (2) 事業承継の支援
- (3) 経営支援の効果検証

### ③ 回収部門

- (1) 代位弁済後の初動の徹底
- (2) 回収可能性の早期見極め
- (3) 事業再生支援や再チャレンジ支援の目線を取り入れた対応

#### ④ その他間接部門

- (1) コンプライアンス態勢の充実
- (2) 人材の確保・育成、魅力ある職場づくり
- (3) デジタル化の推進
- (4) 広報活動の充実

### 3. 保証承諾等の見通し

令和8年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は、以下のとおりです。

項目	金額	前年度計画比
保証承諾	310億円	103.3%
保証債務残高	1,300億円	103.9%
代位弁済	20億円	111.1%
回収	4億円	100.0%